東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6902号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙

ロボットで集客アップ

株式会社竹中製作所

袴もよく似合う「アルファ１s」

東大阪を代表する企業、株式会社竹中製作所（行俊明紀社長、東大阪市菱江６―４―35）が、ロボットビジネスに乗り出した。

80年以上の歴史を持つ同社は、ボルト、表面処理、電子機器の３事業に加え、電子機器事業部の新規事業の柱としてロボットビジネスを展開していく。ロボット開発の下地があったので、わせて踊る「アルファ１s」は愛嬌いっぱい。思わず足を止めて見入ってしまう。

昨年中国・深圳市に本社を構えるUBTECH社と代理店契約を結び、小型の人型（２足）ロボット「アルファ１s」を10台輸入。今年、東京ビッグサイト（東京都江東区有明３）で開かれた広告宣伝エキスポに出した。

数あるブースの中で、同社のブースが注目を集めた。「妖怪ウオッチ・ようかい体操第１」や「ドラえもん」の曲に合踏み切った。

「人が集まらないので、そのロボットを貸してほしい」と言い出すブースまであった。担当者は、ロボットが集客をアップさせると実感した。

操作は実に簡単。アイフォーンに専用アプリを入れて操作するだけ。音楽に合わせて身長40センチメールのかわいいロボットが機敏な動きを見せる。

同期させて複数台同時に踊らせることも可能。中国では、今年の正月番組で540台を同時に踊らせ、話題を呼んだ。

株式会社竹中製作所はこの「アルファ１s」を各種イベントや介護施設、教育団体へレンタルする。レンタル料は年間契約で月額５千円。６カ月契約、１カ月契約も。また、販売も行う。

今後は、会話型ロボット「アルファ２」や「犬型ロボット」で医療、介護、教育分野などへ展開していく予定だ。

「アルファ１s」についての問い合わせは株式会社竹中電子機器事業部（☎06―6789―3256）へ。

株式会社秀英

環境にやさしいリサイクル容器
世界初「ホッかる」
９割リサイクル可能

「環境にやさしいリサイクル容器を作りたい」との一念から幾多の壁を乗り越えて、「ホッかる」を生み出した株式会社秀英の上田秀行会長（74）。

「ホッかる」は紙容器の内側にフィルムを貼った二重構造になっている。汁たれしない、保形性が強い、電子レンジで使用できる中華料理、お好み焼き、サンドイッチなど様々な食べ物を入れることができる。食べた後は、フィルム部分を剥がして、フィルムと紙部分に分離。約９割の紙部分はリサイクルへ。ダイオキシン問題を機に研究を重ねて開発された商品だ。

２０００年に開催された第29回中之島まつりで「エコチャレンジ２０００」として採用された。毎年使われ、今年５月開かれた第45回中之島まつりで、「16年間で82パーセントのゴミ減量に成功」と発表された。

現在、「ホッかる」は大学生協や飲食店などで広く使われている。約１５００万枚が出ており、そのうち約40パーセントが古紙資源リサイクルに回されている。

上田会長は「全社員で考える会社をモットーにしています」と少年のような瞳で話していた。

「ホッかる」を持つ上田秀行会長（左）とエースの西泰行さん

エコチャレンジ2000の効果

株式会社秀英
代表取締役 上田英治
東大阪市水走1―16―37
TEL072―966―1145

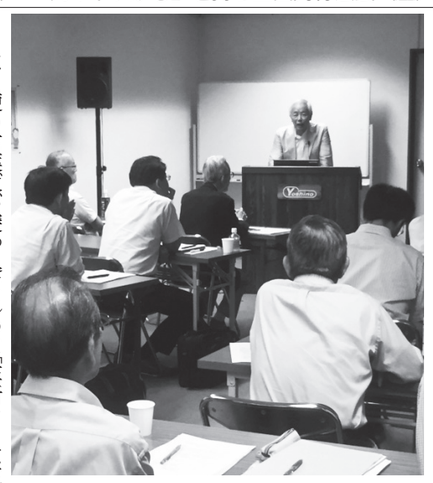
井山裕太七冠に東大阪名誉市民称号
「日本全国を元気づけてほしい」

囲碁界初の七冠独占を達成した井山裕太七冠（27）に対して、東大阪市が名誉市民称号を送った。

贈呈式は8月19日に同市役所で行われた。野田義和東大阪市長は「今後ますますの活躍で日本全国を元気づけてほしい」と挨拶の言葉を述べた。

同日、同会場で子ども囲碁対局が開かれた。参加した枚岡西小学校6年の安東陽向（ひなた）さん（12）、小阪中学1年の黒川真衣さん（13）、花園中学校1年の船本真希さん（13）の3人が三面差し対局に臨んだ。

講演「イノベーションを考える」
日本の中小企業がグローバル化するチャンス
スイスに学ぶイノベーション力


「国際競争力はイノベーション力だ」と強調する林完爾氏

よく使う言葉だが突っ込まれると「革新」までだ。グローバル経済時代はイノベーション競争時代ともいわれる。「イノベーションとは」「なぜ、イノベーションか」について「TIPs（第179回技術交流サロン・高話会）での講演を取材した。講師はジーアム代表取締役（京機会・KMCイノベーション研究会座長）林完爾氏。

基準や統一的な定義がないイノベーション

イノベーションの概念はヨゼフ・シュンペーターが自著「経済発展の理論」で使った「新結合」という言葉から発展した。「新結合の遂行」には①新しい生産物または生産物の新しい品質の創出と実現、②新しい生産方式の導入、③産業の新しい組織の創出、④新しい販売市場の開拓、⑤新しい買い付けの先の開拓、を含むという。大きな変革をもたらす出来事に対して幅広く使われるが、厳密な定義はない。多くの具体的事例から考察する。

日本は国際的にイノベーション力が低下

内閣府で進められている「戦略的イノベーションプログラム」などで国を挙げて国際競争力の強化に取り組んでいる。世界の国際競争力を評価する調査機関として世界経済フォーラム（ジュネーブ）、国際経営開発研究所（ローザンヌ）、世界知的所有権機構（WIPO・ジュネーブ）等がある。WIPOは国際競争力がイノベーション能力にあるとの観点から国際評価を行っている。調査から日本のイノベーション力の低下が明らかだと指摘。

スイスには国家戦略的意図がある。なぜスイスに国際競争力の評価機関が集中しているのか。永世中立国でありEU非加盟などに加えて、グローバルスタンダードのルールと枠組みを握ることで世界から優秀な人材、企業、資金を呼び込むという国家戦略的意図があるようだ。その結果、国際競争力世界ランキングトップを維持していると言える。

スイスから学ぶべきもの

人口808万人。中小・中堅企業数（従業員数250人未満）は99・8％を占め約7割の雇用を担っている（2012年）。スイスのグローバル中小企業のイノベーション力確保と育成スタイルには①大学・研究機関からの技術移転や研究協力、大学からのスピンアウト企業、②他業種との連携（歴史と伝統の時計産業と連携して新たな技術を開発・活用）、異業種連携で資金補填、③技術の内製化（子会社化）などの特徴があり学ぶべきだろう。

日本の中小企業がグローバル化するチャンス

外国人訪日客の産業レベルの交流が新たなビジネス機会につながる。この機会をつくるには、商社、貿易、観光、金融などの国内の産業分野と行政のリソースを活用し、特に東アジア地域でのこれからの産業に関する情報収集と分析に取り組むことが必要。日本の中小企業が高付加価値、高収益型企業に変わる機会は、東アジアにおけるイノベーションの一端を担うことで生まれるだろう。語学力とコミュニケーション能力の強化が課題だ。

「R」リサーチ力が弱い日本

日本はR&Dの「R」リサーチ機能が弱い。実践レベルの活動と経験は豊富だが、仮説・検証→企画・計画→調査・分析という思考シミュレーションの経験が不足していると指摘。

結びで紹介されたイノベーションの担い手に対するシュンペーターの言葉は示唆に富む。

「〝新結合を遂行する場合〟にのみ基本的に企業家であって、したがって彼が一度創造された企業を単に循環的に経営していくようになると、企業家としての性格を喪失する」

（石河亮平）

＊TIP·sとは
（一社）日本機械学会・関西支部「地域技術活動活性化懇話会」（幹事長・阪上隆英神戸大学大学院教授）Technical and Information Plaza and Support の略称。平成元年、三好良夫滋賀県立大学名誉教授は「中小企業なくしてモノづくりなし」との信念から多くの中小企業を指導・育成するため設立。
今年２月、急死した故人の遺志を継承して存続。産学会員120人の組織。毎月、技術を学ぶ「技術サロン」と新企画の人文系講座「高話会」で理と文の融合を目指す。他に社員研修やコンサルティング、ビジネスマッチングなど。
連絡先：京都市東山区下堀詰町253―７　滋賀県商工環境㈱内
事務局：岡田耕治　okada@shiga-eco.co.jp

ワールドニュース
ウクライナで日本式そろばん流行

熱心に日本式そろばんを習うキエフの子どもたち

ウクライナでは今、日本式そろばん教室が流行っている。日本式そろばんは、右脳と左脳をバランスよく使うので、子どもの脳の発達に良い影響を与えるという。

２年前ウクライナの首都キエフに開設された日本式そろばん教室。初めは生徒がなかなか集まらなかったが、ウクライナの人気テレビ番組で取り上げられてからブレークした。

ロシアとの戦争で政情が安定しないウクライナ。大人たちは子どもにしっかり教育をつけようと懸命になっている。混乱する世の中をしっかり生き抜くには教育しかないと大人たちは考える。

バレエ、水泳、英語教室など、学校以外の学習の場が盛んだ。そのようななか、新たに日本式そろばんが脚光を浴びている。

晴耕雨読
あの騒ぎは何だったのか

今年の夏は暑かった。そして、熱い夏だった。大阪管区気象台は8月の猛暑日は23日で統計開始から最多記録を更新したと発表。大阪市の最高気温は8月19日に体温超えの38・1度。語感から「酷暑」を使いたくなるが、「猛暑」の俗称で気象用語ではないという。

リオオリンピックと高校野球などの熱い戦いの観戦で電力消費量は増えただろう。しかし、需給状況が非常に厳しいときによく現れた「でんき予報」君を見ることがなかった。暑さをしずめてくれる涼感あふれる青々と茂ったアサガオやゴーヤなどのグリーンカーテンがなぜか少ない今年。窓際に植えたのはいつだったろうか。あの節電の呼びかけやグリーンカーテンの騒ぎは何だったのか。しかし、「結果よし」だとも言える。

節電キャンペーンはエコや省電力技術によりクーラーやテレビ、冷蔵庫など家電を一新した。特に低電力消費と長寿命のLED照明は信号、街路灯、事業所、家庭で急速に切り替えが進み、駅や車内も当たり前となった。節電効果は抜群だったといえる。関西電力は、高浜原発の再稼働禁止の大津地裁の仮処分命令を受けて、原発稼働はゼロ。それでも電力需給は異常なしだ。

友人の残暑見舞いには電気は大阪ガスに変更と添え書き。電力はガス会社やスーパー、携帯電話会社、家電量販店、コンビニからも買えるようになった。安い上にポイント対象となり電気が一般商品化した。このままでは原発廃炉や放射性廃棄物処理などのコスト負担で決して安くはならない。

電気は優れた技術力と再生可能エネルギーによる安くて安全・安心な地産地消型が望ましいだろう。よりクリーンで、よりグリーンな成熟した国土に住みたいと思う。

クリアファイル・クリアブック
オフセット印刷のことなら
有限会社 木須商店
KISU
本社工場 〒581-0035 大阪府八尾市西弓削3丁目70番地
TEL 072-949-1147 FAX 072-949-1047
http://www.kisu-sp.com/ E-mail info@kisu-sp.com

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～　（１ｋｇ￥350）
～混合ウエス～　（１Kg￥150）
～タオルウエス～　（１ｋｇ￥400）
～タオル雑巾～　（１Ｋｇ￥600）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害福祉さぽーとライフグリーン
〒578－0905
東大阪市川田４－４－８
ＴＥＬ：072－963－4838
ＦＡＸ：072－963－4855

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577-0807 東大阪市菱屋西6-2-28（千日前通り結婚式場ベルクラシック東南すぐ）
診察時間　月～土 午前9時～午前12時 / 月・火・水・金 午後6時～8時
休診日　祝・日・木・土夜
TEL 06-6781-1253
FAX 06-6781-8406

動いて歩いて毎日実感!!
グングンウォーク
テーピングスパッツ
プロのテーピング編みで「ラク感」アップ！
7分丈もあります
S～M、M～L、L～LL　定価6,048円（税込）
LL～3L　定価6,459円（税込）
（株）東大阪新聞健康事業部　☎072-926-5134

「忍者道場」本年10月より開校
毎月第２・第４土曜午後２時半～４時半お試し道場があります。９月24日(土)午後２時半より忍者歴史・基本・実技を体験できます。
問い合せは近鉄文化サロン上本町
☎06―6775―3545

世界遺産登録　紀伊山地の霊場と参詣道
吉野大峯奥馳道・吉野山
きす屋旅館
ステーキハウス大西
日本料理・鍋
洋食
〒639―3115　奈良県吉野郡吉野山403（銅（かね）の鳥居前）
TEL 0746-32-8100　FAX 0746-32-8111　http://www.kisuya.jp
◆きす屋への道しるべ
大阪　JR　京都　名古屋　西大寺　R24　奈良　針I.C.　郡山I.C.　R169　天理I.C.　八木　南阪奈道路　橿原神宮前　至大阪　吉野口　JR　吉野神宮駅　至和歌山　吉野　ロープウェイ　吉野山山上駅（徒歩 約5分）　きす屋

連載 小説

感触 ―⑧―

嶋津 亮太
（八尾市在住の小説家）

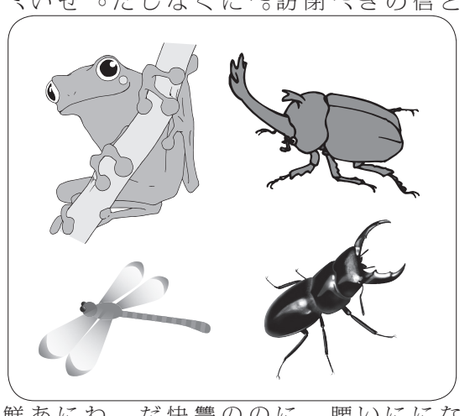
カーテンの隙間から差し込む光はこよなく穏やかで、じりじりと顔を包む薄い皮膚をあたためた。顔面の毛細血管が沸騰して泡立ったような感覚で目を覚ました。生きている心地がした。

カーテンを開くと太陽の光は容赦なく降り注いだ。そのまま窓を開放する。風が部屋の中に流れ込んだ。もうこんなに涼しくなったのか、とエアコンを消し、新鮮な空気を吸い込みながら体を伸ばした。

良い目覚めだ。健全な性行為の後のように頭の中がクリアである。昔の人間は「健全なる精神は健全なる身体に宿る」というが、健全な精神状態が体を健やかにするという効果もあるのかもしれない。

リビングへ向かい、蛇口をひねった水をコップに2杯飲んだ。家には誰もいなかった。時計の針は10時半を過ぎたあたりを指していた。2限目の授業は既にはじまっていた。父は仕事で、母はおそらくパートだろう。大学へは昼過ぎに行くことにした。

昨日は家にどうやって帰ったのか覚えていない。ひどく汗をかいていたのとわずかに血の匂いがしたので家に着くとシャワーを浴びた。それからベッドに倒れ込み、そのまま泥のように眠った。黒い猫はあっけなく死んだ。先ほどまで全身が脈打ち、己の意志で動いていたにもかかわらず、あっという間に息をすることをやめ、固まった。生と死の境界線はあまりにも単純で、あまりにも手応えがなく、あまりにも簡素なものであった。生きているものは思っている以上に簡単に死ぬのである。生きていることの確かさとは一体何なのであろう。生きていることに対する疑いのない自信は一体どこからくるものなのだろう。全ての生き物はあの黒い猫のように、何かのきっかけで瞼を閉じた次の瞬間に、死が訪れる可能性をもつのだ。命の儚さを目の当たりにして感心するのは、よくこれだけの生き物が死なずに日々を平穏に暮らしていること。誰もが当たり前のように生きている。死は常に生の隣り合わせの状態にあり、それはいつでも外部からの影響で、挟まれたオセロの石のように簡単に裏返る。



誰もいない夜の公園。息を切らしながら動かなくなった黒い塊を見下ろす。視界が暗いのと猫の体が黒いので、血がどのように吹き出しているのか分からない。口からはイタリア製のネクタイのように長い舌がべろんと垂れている。目玉はどこにあるのかは分からない。動物が死ぬと目玉はどうなるのか興味があったが、毛に埋もれているのか、石で潰れているのか、それとも噴き出した血が滲んで赤黒く染まっているのかで判然としない。

それは息をしていた時よりも一回り小さくなったような気がした。緊張してこちらを見ていた時のその猫はこじんまりとした姿だった。にもかかわらず、息をしなくなって全身を弛緩した今の方がなぜか小さくなったような気がする。昔、接着剤で溺死させたゴキブリのことを思い出した。生き物は死ぬと小さくなるのかもしれない。

靴の裏で猫の体を転がした。別に裏側に変わったところがあるわけでもなく、猫の体に砂がついただけだった。やはり血が滲んでいたのか、砂はべったりと猫に絡みついた。地面にも黒い汚れが滲んでいた。獣と油が混じりあった匂いがつんと鼻を刺した。

その時なぜか「自分が生きている」ということを強く感じた。目の前の猫は魂の抜け殻としてそこにあり、僕は今も息をしている。匂いに触発されたのか、生と死のコントラストに気が高ぶったのか。その「生」という絶対的な強い感動が胸にこみ上げてきた時、僕は涙を流した。声を殺して泣いた。溢れ出した感情を抑える術はなく、嗚咽しながら、シャツの袖で何度も瞼を擦り。拭っても拭っても涙は次から次へと流れた。

リビングの椅子に腰をかけ、そんなことを思い出していた。右の手のひらを口元に添えてみる。もう、あの独特の獣と油の混じった匂いはしなかった。安心した気持ちと、少し残念な思いが同時に湧き起こり、穏やかに消えた。人を殺した時も、あれと同じ匂いがするのだろうか。そんなことをふと思い、そして自分はきっといつか人を殺すのだろうな、とも思った。

真昼の車両は人がまばらで、お年寄りや主婦、幾人かのスーツを着た男がシートに座っている。昼からの授業には十分間に合うように家を出た。何の変哲もない風景がそこに広がり、僕はそれをいつもと変わらず眺めている。スマートフォンを見ている女、くたびれたスーツの男の視線はぼんやりと窓の外へ、隅のシートで小さくなっている老婦人は眉間に皺を寄せ固く瞼を閉じている。つまらない日常の一部を繋ぎ合わせたような空間。こうやって息をひそめてシートに腰を下ろしている彼ら、そして彼女たちの中にも、僕と同じような妄想を抱く者はいるのだろうか。頭の中で目の前にいる女の首を絞めたことが何回あるだろう。実際に行動に起こしていないだけで、ここにいる腑抜けた顔をした連中も頭の中でなら何度もやったことがあるのではないだろうか。どうなのだろう。僕だけではないような気がする。

嫌なことがあれば皆、頭の中で相手に罵声を浴びせる。それでも収まらなかったら頭の中で暴力をふるう。理性が実際に行動に移すことを抑えているだけで、僕の気持ちというものはごく一般的なのではないか。そんな風に思い出してきた。こんなにもくだらない、覇気のない表情でただただシートに腰を埋めているのだから。

確かめてみたい。道徳的に口に出さないだけで、頭の中は皆似たり寄ったりなのかもしれない。それが復讐心なのか、好奇心なのか、快楽なのかはそれぞれなのだとは思うのだが。

昨日の一日で僕の心は洗われたように感じた。正確には予備校の先生と話したあの瞬間から、僕の人生は鮮やかに色づいた。イメージと現実の距離がほんのわずか近づいただけで、心は晴れやかになるものなのだ。理想と現実のギャップを埋める作業こそ、人を幸福にさせるのかもしれない。

とある駅に電車が停車した時、車両内に異様な雰囲気が漂った。それはある一人の男が車両の中に入ってきたことが原因であった。その男は電車の中であるにもかかわらず、煙草を吸っていた。肌はやけ、男の着ている作業服は汚れと汗がすり込まれて黒ずんでいる。その上、目にしみるような異臭を放っていた。男は僕の向かいのシートに座った。扉が閉まり、電車は動き始めた。

誰も何も口にしなかった。何も変わったことは起きなかったと自分を信じ込ませるように、平素を取り繕っている乗客の様がむしろ滑稽だった。

スープの中に落ちた虫のように、男の存在は異物であった。そのせいでスープが飲めなくなるように、車両内には居心地の悪さが漂った。

男は悪びれる様子もなく向かいのシートで煙草を吸い続けた。ヤニの臭いと男の酸っぱい臭いが車両に充満する。僕も、そして誰も注意しなかった。誰もが男に関わることを放棄したのだ。

このような男がこの世からいなくなったとしたら、誰が困るのだろうか。男を見ながら僕は思った。

実際に試してみるのもいいかもしれない。

次号（11月15日付）に続く

感触

関西のラテン音楽

戦前・戦後のラテン音楽とその周辺 ⑪

ラテン音楽愛好家　緒方　馨

ラテンの名曲をピアノで弾きながら歌って、多くのファンを作ったアルベルト・吉川の茨木市・ライブハウス「アルベルト・ロイヤル」も中南米音楽を広げた優等生である。さほど大きくない店でありながら真っ赤で大きなコンサートピアノを中央にデンと据えて、スペイン語の歌詞でしか歌わなかった店主はこの店に多くの著名なラテン音楽家を招いた。ホセ・バッソ、ホルヘ・アルドウ、スサーナ・アロンソ、ロス・メカトーレス、藤沢嵐子、小松真知子とタンゴ・クリスタル、アストロ・リコ、京谷弘司、前田はるみほかのタンゴ歌手、マリキータとジローなど数え出すと両手の指では足りない。

帝国ホテルの大阪進出に伴い、平成8年（1996年）3月15日カルロス菅野を音楽プロデュサーに迎えて「パタ・パタ・デ・ラ・サルサ」が本館地階にオープンした。同店のためにニュー・ヨークでオーディションを行って集めたメンバーをハウス・バンドとして、さらに「オルケスタ・デ・ラ・ルス」のメンバーで結成した「ノラ&オルケスタ」、「コンフント・マンボラマ」、「中路英明ラテンジャズ・オーケストラ」の豪華メンバーを加えて、関西のサルサ人気を一気に盛り上げた。

都市の株式会社ミシナ・プランニングの代表取締役三品國男は自らラテンバンド「エルマノス・ミシナ」を組んで演奏する傍ら、イヴェントの演出、音響・照明、音楽の編集、音源製作の広い分野でラテン音楽を今も支え続けている。

特異な楽器を使ったラテンバンドとして、トリニダード・トバゴのスチール・パンを演奏する釣千賀子の「パネーラ」は、さわかな音色でカリビアン・サウンドを我々の身近なものにした。

岡巌は人権問題を取り上げたNPOの事務局長を務めながら、アマチュアのラテンギター・トリオ「トリオ・ロス・エルマノス」の代表としてプロ集団に劣らない活躍をしたが、平成16年（2004年）12月13日に亡くなり、バンドは解散した。

関西ではソロ、デュオ、トリオといったミュージシャンがプロ・アマを問わずその他多く出現したが、近年ビッグバンドスタイルのラテングループが減少するなかで、日本のラテン音楽を次の時代に繋ぎとめる重要な役割を果たしている。

（つづく）

東大阪の古代史研究家
十帖田の古代史塾 ❺
百人一首殺人事件 ③

「一つは宇治郡小野郷。これは今の京都市山科区小野あたりです。もう一つ、ここが本命なんですけど、三重県青山町（現在伊賀市）の阿保なんですよ」

「馬鹿も休み休み言いたまえ。京都から辰己の方向には、青でも赤でも黄色でも、探せば何でもあるだろう。そこだというしっかりした根拠を挙げたまえ」

根拠と言われるとはなはだ心もとない。先日、地図に都の辰己（南東）に鉛筆で線を引いてゆくと、その線上にあったものに大伴は引っかかったのだ。それは阿保親王の墓だったのだ。

「阿保親王の墓があったんですよ。そこで喜撰法師と阿保親王を結び付けようとしたんです」

富田の顔が益々険しくなる。

「阿保親王は確か大宰府に左遷されたんだよ君。そんな所にどうして墓がある。あるわけないだろう。その方の墓は確か兵庫県芦屋市翠ケ丘にあったはずだ。それに京都市伏見区深草正覚町にある塚と呼ばれているものも阿保親王塚といわれているのは知っていたかね」

そう言われて大伴は急にしょげてしまった。後で分かるのだが、青山町の墓は阿保親王の墓ではなかった。阿保親王といって、天照大神を伊勢へお連れした倭姫の弟君、息速別命で、垂仁天皇の皇子なのだ。

「阿保さんて誰よ」

宮子ママが聞く。好奇心だけは旺盛なのだ。店に広辞苑が置いてあることからもそれが分かる。ここで戸田が説明する。

「あの色男の在原業平の父親と違いますか。業平言うたら3800人以上の女性と付き合うたという幸せな男でっしゃろ」

さらに富田が自慢げに知識を披露する。

「昔男ありけり、伊勢物語は業平の歌を中心とした歌物語だね。彼の父の阿保親王は、万葉集を世に出したと思われる平城天皇の皇子だよ。平城天皇は平安京を平城京に戻そうとしたりするが、薬子の変で逮捕され出家する。不幸な晩年だったようだね。墓は平城京にある。しかし阿保親王の墓が三重県になど断じてない」

富田は言い切る。薬子の変の話を聞いて戸田が話を続ける。

「薬子言うたら、自分の娘婿の平城天皇とできてたというあれですやろ。平城天皇はずっと年上の女性がよかったんでしょうなあ。平成のペタジーニみたいな話や」

「戸田さん、よく知ってるねえ。しかし君、大伴さん、阿保親王の墓を実際に確かめたのかね。その三重県の」

「いえそれは、地図に載ってただけで…」

「ハッハッハッ、それで喜撰法師と阿保親王を結び付けようなんてチャンチャラおかしい。これを世間ではこじつけというんだろうが、小学生でもそんなことはやらないよ。どうせもう一人の一首しか歌がないというのは阿倍仲麻呂（古今和歌集は安倍仲麿）のことだろうから、この阿倍と阿保を結び付けたりするんだろう。カッカッ」

大伴は腹が立ったが、実はその通りだったから反論のしようがない。しかし、17歳で遣唐使として唐へ渡って、日本へ帰れなかった仲麻呂の歌が残っているのも不思議ではないか。残っているのならもっと残っていそうだ。時代的に言えば、万葉集に入っていてもおかしくない。何年も経てからやっと歌が伝えられたのだろうか。

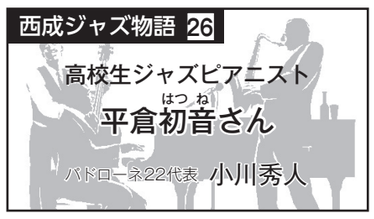
大伴は、別の人物が詠んだ歌を便宜上阿倍仲麻呂としたのだと考えた。都を追われた阿保親王がどこかで平城京を偲んだと考えられないだろうか。古今集の仮名序の喜撰の説明に「秋の月を見るに、暁の雲にあえるがごとし」とある。この月が気になるのだ。

「阿保でも阿倍でもいいじゃないの。昔の話なんでしょ。それより、我が庵は都の辰己って歌の意味を教えてよ、やっちゃん」

ママが富田に話を振った。

（つづく）

西成ジャズ物語 26



平倉初音さんが中学生の頃、西成ジャズライブでピアノを弾く姿を見た。父親がジャズベースを弾いていた姿に影響されて、ジャズの世界に興味を持ったという。中学生の頃は父親の平倉博司さんがライブの付き添いに来ていた。平倉博司さんはベース奏者の他に株式会社ファーストトーンを経営し、映像製作・ミュージシャンの派遣・各種イベントのプロデュース等を行っている。

初々しい平倉初音さん

飛翔の予感

初音さんは幼少の頃からピアノを弾いていたが、ある日たまたまオスカー・ピーターソンのピアノを聞いて、すっかりジャズピアノの虜になってしまった。それからは様々なCDや音源を聞いて、ますますジャズの世界にのめり込んだ。

ライブにも出かけた。初めてプロのミュージシャンとセッションした曲目は「Stella by Starlight」。忘れられない記念の一曲だ。

好きなミュージシャンは元岡衛、大西順子、ウイントン・ケリーだという。

最近の2、3年で国内の有名ミュージシャンと共演し、かなり評価を上げている。

去る3月に梅田のジャズハウスでハードバップ中心のライブが開催され、会場は満席となった。このライブに初音さんが飛び入り出演し、スイング感・リズムセンス抜群のピアノを披露した。とても高校生とは思えない演奏に、客席からは万雷の拍手が贈られた。

夏休みにはニューヨーク・バークレー音楽院に短期留学して、ジャズの研鑽を積んでいる。費用はアルバイトして貯めたという。今どきかなり自立した高校生だ。

ミナミの老舗ジャズバー「B―Roxy」で、平倉初音さんのデビューライブが開催される。出演ミュージシャンは、平倉初音（P）・光岡尚紀（Bs）・中野圭人（Ds）のイケてるトリオ。開催日は9月24日㈯。午後7時半より開演。料金はワンドリンク付きで3、000円とリーズナブルだ。

問い合せは、B―Roxy（☎06―6633―8205、大阪市中央区日本橋1―20―9）へ。

イキイキ健康教室

「認知症予防は まず認知症を知ることから」
大阪シティ信用金庫山本支店で開催

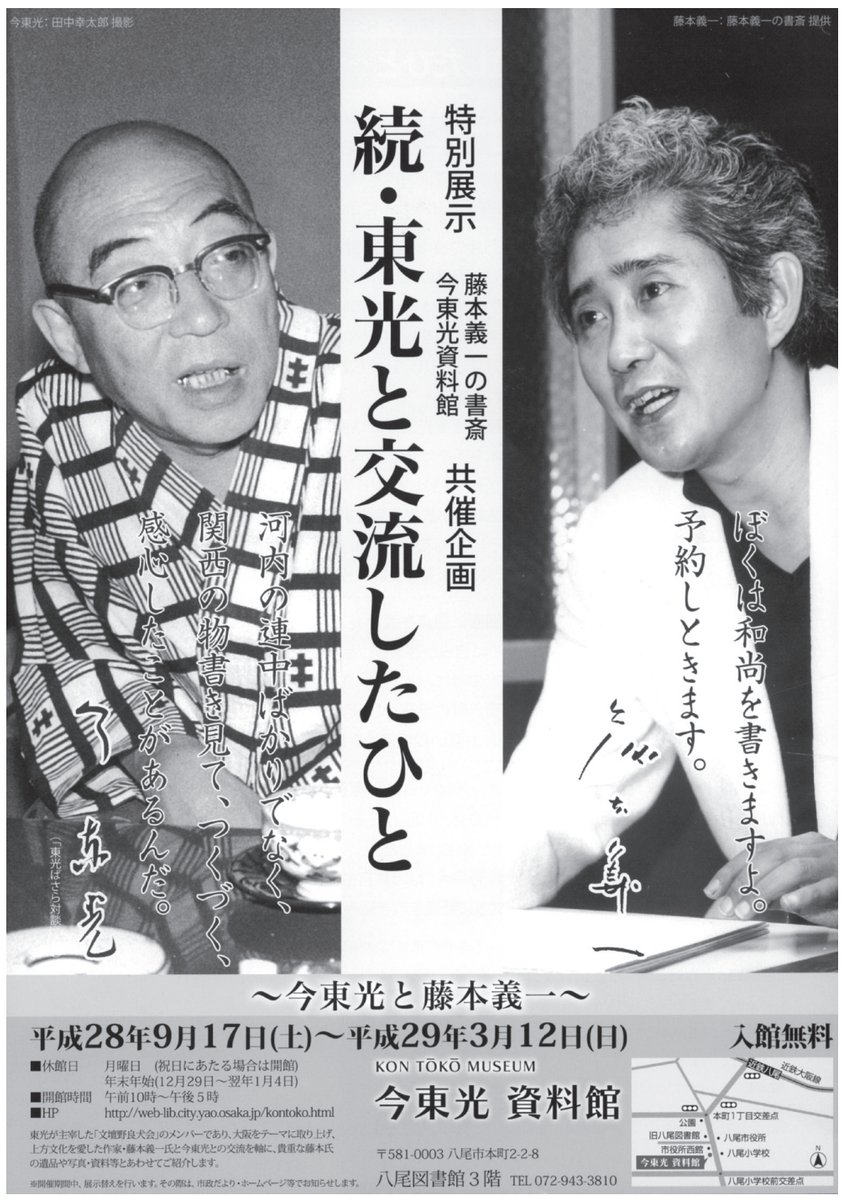
認知症について講演する松茂良興治理事長

イキイキ健康教室「認知症予防はまず認知を知ることから」が8月4日に大阪シティ信用金庫山本支店（清水裕之支店長、近鉄河内山本駅前）で開かれた。

一般財団人予防医療推進協会の松茂良興治理事長（77）が具体的な事例を挙げながら認知症について講演した。25人の参加者はメモを取りながら熱心に聞いていた。

講演の後、物忘れ度チェック、血管年齢測定のブースが設けられ、参加者は順番に試していた。

本紙東大阪新聞でも健筆をふるった今東光の特別展示会開催



パイロット志望者募集！
短期・格安 学科は大阪で
ウクライナ・フィリピンで訓練
日立航空機㈱大阪が窓口・受付
◎昭和20年8月まで日本の国策会社として「ゼロ戦」のエンジンを製作していた日立航空機（株）が、戦後、平和産業として再生。このたび大阪市中央区南本町に臨場感あふれるフライトシミュレーターＵＳ21Ｄを常設している「えいとアビエーション大阪」と提携して、自家用・営業用航空機のパイロット養成の募集業務を開始しました。募集の実務は（株）東大阪新聞社（小野元裕社長）と（株）河内新聞社（小山博社主）が当たります。
【募集要項】（１）応募資格・高卒以上18歳～60歳まで（２）期間１年～
（３）学費（入学金・授業料）自家用固定翼４２０万円（税別）
タービン＋レシプロコース（ヘリコプター）５９０万円（税別）
【問い合せ・申込先】日立航空機（株）大阪　〒581-0085　大阪府八尾市安中町８－５－40-101
電話・FAX 072-991-3908　小山携帯 090-8213-4712
（株）東大阪新聞社　〒581-0013　大阪府八尾市山本町南６－２－29
電話 072-926-5134　FAX 072-921-6893　小野携帯 080-3854-5101

親孝行出版のすすめ
《基本設定》
Ａ５判32ページ上製本（ハードカバー）、布表紙に金（または銀）箔押し
モノクロ写真10枚挿入　肉声入りＣＤ付き
制作部数10部　出版費用50万円（税別）
「孝行のしたい時分に親はなし」と言われます。
親が亡くなってから、もっと話を聞いておけばよかったと思う人は少なくありません。まだ親が元気なうちに話を聞き、形に残すことで親孝行ができます。また、子どもである自分の存在の貴さを改めて確かめることができ、いのちのバトンタッチを末代まで残せます。
プロのライターがインタビューし、熟練の編集者が編集し、本格的な印刷のうえ上製本（ハードカバー）に仕上げますので、安心してお任せ下さい。心を込めて、永遠に残るあなたの財産をお作りします。
わが人生 細羽 芹司 著 ＋ 上製本
わが人生 声 細羽 芹司 肉声入りＣＤ
株式会社ドニエプル出版　〒581-0013 八尾市八尾山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134 ／ FAX 072-921-6893

好評につき第3版発行！
能勢街道の風景
瀧 健三 編著
タクシードライバーで郷土史家の安間安人氏が書いた連載エッセー「おおさか はっちょみとこ～能勢街道（昭和59年5月から昭和61年10月までの記録）」。元小学校教員の編著者が知り、心惹かれる。安間氏の連載エッセーを収録するとともに、編著者自らフィールドワークと研究に取り組み、まとめた渾身の一冊。能勢街道のすべてが分かる。
＊はっちょみとこ＝八町を三度飛び跳ねただけで行くの意（日本方言大辞典）より
Ｂ６判１５０頁並製本
定価１、４０４円（税込み）
全国主要書店で発売中。書店にない場合はお気軽にお電話下さい。
発行：ドニエプル出版（TEL072―926―5134）

オクトバーフェスト 絆 ライブ 2016

八尾の魅力を楽しもう

秋の夜風の中で音楽を聞きながらビールを一杯、風情あるお寺での祭り

今月25日、八尾の久宝寺御坊顕証寺にて盛大なフェスティバルが開催される。その名も「オクトバーフェスト～絆ライブ～」。

オクトバーフェストとは10月祭という意味。9月中旬から10月初旬にかけて催されるビールの祭典で、発祥の地であるドイツでは世界規模のイベントとして知られている。

世界各国でもオクトバーフェストが開催され始め、ついに八尾の街でも第1回が開催される。場所は顕証寺。風情ある石畳の道と、歴史ある古民家が軒を連ねる寺内町の中心。

境内では地域を代表する飲食店が屋台を出し、確かな料理に舌鼓。もちろん、世界のビールを楽しめるのがオクトバーフェストの醍醐味だ。

昼の部（12時～）ではヨガやカンフーなどの体験型のイベントが充実している。八尾のご当地キャラクター「にゃおじろう」を描いた、イラストレーターのせのおしんやさん（33）による絵の教室や、八尾コレクションを受賞した向井優花さん（27）が教える最近話題のアイシングクッキー体験など、魅力的なワークショップが満載だ。他にも数々の体験教室があり、子どもから高齢者まで楽しめる内容となっている。

夜の部（17時～）は本堂で八尾のアーティストたちによる音楽の演奏がはじまる。ジャズにロック、ヒップホップに河内音頭までジャンルは様々だ。生演奏と合わせた太極拳世界チャンピオンの劉一丁さん（35）の舞踊もイベントの目玉の一つとなっている。

共通点は八尾魂

個性派集う飲食店、垣根を越えたジャンルの演奏、様々な顔を持つアーティストによる体験教室。

共通するのは「八尾」という街。八尾で育った者、八尾で働く者、八尾の魅力を愛してやまない者。

そんな人びとが集まり、オクトバーフェストは実現する。八尾魂を持つ者たちのおもてなし。祭りに参加することでお客さんにも、料理する側、舞台に立つ側との境界線を越えた喜びを味わえる。

喜びは共鳴する

もてなす者が楽しむことは、お客さんにも伝わる。

その場にいる全ての人が相乗効果で楽しめるようなイベントへ。

八尾に住む人にはもちろんのこと、他の街から来た人に八尾人たちの作る祭りを、その土壌が生んだ八尾という街の魅力を楽しんでもらいたい。

9月25日㊐開催

オクトバーフェストの宣伝をする向井優花さん（左）と上垣英也さん（第39回八尾河内音頭まつりで）

中河内ユニット「エレガンテ」も出演する（左からギター・筒井裕之さん、ボーカル・椿彩綺さん、バイオリン・REIKO さん）

顕証寺
八尾市久宝寺4-4-3
TEL072−993−1144

久宝寺御坊・顕証寺を国の重要文化財へ

会場の顕証寺は浄土真宗本願寺派の寺院だ。久宝寺御坊といって河内一円の心として500年以上の歴史を持つ。その歴史的価値から八尾市の重要文化財として指定されている。

その昔、「お逮夜」といって顕証寺を中心に久宝寺と八尾を繋ぐ道路には数々の出店が賑わっていた。辺りは活気に溢れ、地域の人はもちろんのこと、市外からもたくさんの人がお逮夜参りをしたという。高度経済成長によって道路が整理され、自動車を広めるためにお逮夜の出店は撤去された。同時に500年以上続いた文化が遮断されてしまった。

それは文化の尊重を無視した軽薄な判断だった。人間による目先の利益のために500年という文化を捨てて去った罪は深い。経済成長が飽和し、生活水準の平均化を終えた今の私たちには事態の大きさが分かる。当時の科学的発展の波に揺るがず、文化を継承していれば、今頃お逮夜の店で溢れた久宝寺という街は世界を代表する観光地となっていたことだろう。

地元の人がお参りするだけでなく、全国からその地を訪れる人で止まなかったことを想像するに難くない。

今となってようやく、私たちは歴史を見直す時期に差しかかっている。文化を再生させることで、当時の活気を取り戻す。当時の形ではなく、時代に適応した形で姿を改め、文化を継承する。そのはじまりがオクトバーフェストになればいい。

そして顕証寺を国の重要文化財へ高めることで、光を八尾の地へもう一度注いでもらいたい。

（嶋津亮太）

□問い合わせ先
Moon Cafe（ムーン・カフェ）
☎072−924−3515（担当：上垣・橋本）

青空のもと賑わう 第39回 八尾河内音頭まつり

八尾うまいもんグランプリ 河内音頭グランプリ

9月11日（日）、久宝寺緑地にて第39回八尾河内音頭まつり（八尾河内音頭まつり振興会主催）が青空のもと開催された。会場へは近鉄八尾駅バスターミナルから10分、地下鉄八尾南から30分間隔で無料シャトルバスが運行。

会場では熱中症に注意を促すアナウンスに加えて救急車待機やミスト設備で万全策を施していた。

「ふれあい」と「おんど」の協演

会場は解放された軟式野球場と陸上競技場だ。

軟式野球場の「ふれあいステージ」では八尾市内中学生・高校生吹奏楽部が「学園天国」や「情熱大陸」などを奏でた。陸上自衛隊音楽隊は「ワシントンポスト」など華麗なサウンドで盛り上げた。その後、大学生とプロ参加による大道芸やダンスコンテストが開催された。球場の芝生には鮮やかな色のテント村が出現。衣服や靴、おもちゃ、音楽CD、民芸品、陶器などの雑貨バザール。リサイクルフェア会場は八尾地場産業へ「やおカラあげ」

昼過ぎから始まった「八尾うまいもんグランプリ」（八尾商工会議所青年部主催）では八尾でおなじみの美味しい店のから揚げを決める「やおカラ頂上決戦」が人気の的。試歳、相手も80歳のおばちゃんだ。

「昨日、急遽法被（はっぴ）をもらい参加した」という。長年踊っているから安心だとも話してくれた。

ジュニアエコノミーカレッジを行った八尾商工会議所青年部

有名B級グルメは最後尾の札が立つ

陸上競技場中央には河内音頭まつりの大やぐらと大会本部と参加食する審査員は先着2000人、500円の参加券はすぐ完売したと係員。会場の投票で地元生まれの地元育ちのペースと国内交流都市による物産即売コーナーや八尾市内企業物販ブースが連なる。

津山ホルモンうどんや富士宮焼きそば、鹿児島黒豚焼き小籠包など各地B級グルメでおなじみの有名店には最後尾のプラカードが立つほどの盛況ぶり。

12時30分から「流し節正調河内音頭保存会」を先頭に53連がそれぞれの独自のファッションで踊った。フラダンスや阿波踊りも河内音頭になじむ。

「転ばないで！」と声をかける観客席も80歳、相手も80歳のおばちゃんだ。

「転ばないで！」と声をかけ、かけられるのも80歳

河内音頭グランプリは12時からの開会式、出場団体の宣誓の後、高円宮殿下記念「地域伝統芸能大賞」受賞に大拍手

15時からのセレモニーでは八尾河内音頭まつり振興会・中西啓詞会長挨拶において高円宮殿下記念「地域伝統芸能賞」「地域伝統芸能大賞」「地域振興賞」受賞が披露されると大きな拍手が起きた。

次いで同会名誉会長・田中誠太八尾市長は「地域の伝統文化の思いをもって安全・安心につないでいきたい」と挨拶。

次いで重松恵美子八尾市議会議長、来賓の国内交流都市市長が紹介された。

表彰式では早くも来年（第40回）に向けて精進すると意気込みを語っていた。

（石河亮平）

東北・熊本支援物産展を行った八尾ライオンズクラブ（左から４人目は田中誠太八尾市長）

パイプイス人引車 26,500 円（税別）

災害時対応の「人引（じんびき）車（しゃ）」
大好評につき受注後約20日で納品します

日常は室内で使用、
緊急時は避難用に使用

室内外兼用人引車 77,500 円（税別）

一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社　共同開発

監　修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製　造 マツモラ産業株式会社
T E L 072-925-3450

HIGASHIOSAKA
大阪の元気！ものづくり企業

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

JR八尾駅南口近くに誕生
再開発の新しい可能性

JR八尾駅南口から徒歩2分のところ（八尾市植松町5－6－8）に洒落たマンションが誕生した。マンション名は「モンローズ」。施主の株式会社ウェストフィールド代表取締役西田惠子さん（58）がワインのシャトー・モンローズから取った。

マンション「モンローズ」

マンションが建つ前には築約90年の木造平屋があった。空き家となり荒れていたので、マンション建設に踏み切った。荒地に植えられたブドウからシャトー・モンローズは作られることからヒントを得て、西田さんは「モンローズ」という名前をマンションに付けた。入口のネームプレートは鉄板1枚のくり抜き仕様にブドウの実に模したガラス玉をはめ込んだもので、目を引く。マンションはLDKの3階建て。各階それぞれに違ったテーマの内装に仕上げられており、施主のこだわりが伝わってくる。

ネームプレートの前で西田貞之さん（左）と西田惠子さん

戦後からの木造住宅密集地の再開発は、市街地再開発や区画整理などが一般的だが、権利関係などで進まないことが多い。

そういう意味において、モンローズは再開発の新しい可能性を示した。

8月2日は内覧会が開かれ、多くの来場者があった。施主の西田惠子さんと夫の西田貞之さん（61）は一つ一つの部屋を丁寧に案内していた。

モンローズについての問い合わせは株式会社ウェストフィールド（☎072－922－5－1308）へ。

第8回発表会・創立10周年記念公演
八尾市文化会館プリズムホールで
ヒロ・クロンドールバレエ

創立10周年を迎えた「ヒロ・クロンドールバレエ」の第8回発表会・創立10周年記念公演が8月26日に八尾市文化会館プリズムホール（八尾市光町2）にて開催された。公演テーマは「シンデレラ」。1幕から3幕という構成になっている。女性であれば誰もが一度は夢を見る、光り輝くドレスにガラスの靴、カボチャの馬車。そして〝王子様〟との恋。そんな夢の様な世界に引き込まれた時間であった。

大ホール前のスペースには今回の公演の「シンデレラ」のバレエ衣装だけでなく、福岡市の博多地区特産品である絹織物の博多織をバレエ衣装にアレンジした作品などが展示された。開演前に来場者が鑑賞し楽しめるものだった。

18時になり開演の時間。舞台には田中誠太八尾市長が登壇。バレエを見る側ではなく演じる側へのきっかけにしてほしいという言葉と、公演を楽しもうという田中市長の挨拶が終わるといよいよ「シンデレラ」の幕が上がった。

第1幕ではシンデレラと気の弱い父親、そして男性が演じる大きく、意地悪な継母とその娘である2人の義理の姉が登場する。舞踏会の日、継母と義理の姉2人は舞踏会の準備をしている。そんなかの屋敷の中に物乞いの老婆が入ってくる。追い出されそうになるが、シンデレラは優しく老婆の手を取り自分のパンを分け与える。その老婆の正体は、ヒロ・クロンドールバレエ代表の伊藤裕美さん（41）が演じる美しい仙女だった。仙女はシンデレラに魔法をかけ、四季の精と星の精たちを呼び出して舞踏会へと連れて行く。小さな愛らしいバレリーナたちが演じるネズミに思わず顔を綻ばせ、シンデレラ役の福中澪さんの17歳とは思えない美しさに見惚れてしまう。そんな第1幕だった。

「シンデレラ」の一場面

第2幕は王子とシンデレラの出会いが描かれていた。多くの貴族が王子の城での舞踏会を楽しむなか、客席から継母と父親、そして義理の姉2人が手を振りながら登場するという演出に客席が沸いた。

力強く舞う王子と、白い羽が舞うように美しく踊るシンデレラはすぐに惹かれ合う。王子はシンデレラに珍しいオレンジを3つプレゼントするが、シンデレラは欲しがる継母たちにすべてあげてしまう。

「なぜだい!?」「かまいませんの」そんな会話が聞こえてきそうだった。そんな2人は落ち着いた照明の下ワルツ、アダージョを踊る。

しかしシンデレラには夜の12時というタイムリミットがある。妖しくも美しい時の精と小さな可愛らしい時の精が現れ、シンデレラが逃げるように王子から去ってしまう。

王子がシンデレラの落としたガラスの靴を拾い上げ、シンデレラを捜しだすと誓うシーンで第2幕が終了した。

第3幕では王子とシンデレラの再会が描かれていた。シンデレラの持つ魔法が解けても消えなかった1足のガラスの靴。そしてその対を持って現れた王子。どうしても王子の持つガラスの靴を履きたい継母たちは、自分の足をハサミでちょん切ってしまおうとする。

そんな継母を止めようとした時に、鈴を鳴らしながら可愛いネズミたちがもう一方のガラスの靴を持って走ってきた。ガラスの靴が揃うと同時に王子とシンデレラが渡すというプレゼントを受け取った幸せそうに踊る2人で「シンデレラ」の幕は閉じた。美しく舞ったシンデレラには客席から大きな拍手と「ブラボー!」という声があり、演者と観客の繋がりというものが少し見えた気がした。

幕が下りる前、生徒から伊藤裕美代表へ10周年の感謝をこめてのサプライズがあった。アナウンスの声と共にプレゼントを受け取った伊藤裕美代表の目に涙が浮かんでいたように見えた。

大きな拍手と歓声のなか「ヒロ・クロンドールバレエ」の第8回発表会・創立10周年記念公演「シンデレラ」は幕を閉じた。（伊藤沙優美）

シンデレラに客席からブラボー

夏休み 小学生が丸太切り、カンナかけ

説明する美馬功之介社長

NPO法人八尾すまいまちづくり研究

住まい体験教室
好評で11年目を迎える

会主催の「住まい体験教室」が8月20日に八尾市まちなみセンター（八尾市久宝寺3）で開かれた。夏休み中の小学生25人が保護者と一緒に参加し、漆喰を使った光る泥だんご作り、丸太切り・カンナかけ、耐震講座を3班に分かれて体験した。

この教室は11年前から続いている。年1回の開催でスタートしたが、好評で2回目からは年2回の開催となった。

教室の立ち上げから関わっている株式会社MIMAの美馬功之介社長（48）は「この教室に参加した子どもたちの中から職人が誕生すれば、これほど嬉しいことはありません」と話していた。

丸太切りを体験する小学生

税理士 上西 知
相続税の相談が増えている

平成27年から相続税法の大幅な改正がされました。一番大きな改正は、基礎控除額といって、誰しも関係なく財産から引いてくれる金額が改正前の6割に減額されたことです。引いてくれるといっても意味が分からないですよね。

相続税の仕組みを少し説明しましょう。相続税は財産をたくさん持っている方が亡くなられた場合にもらった財産にかかる税金です。たくさん持っている方の「たくさん」とは、いくらからですかとなりますよね。

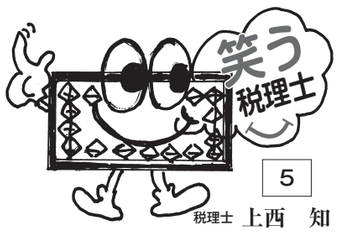
相続税は、まず亡くなられた方の財産がどれくらいあるかということから始めます。

考えられそうなものは、貯金、証券会社に預けている株等、自宅の土地・建物などの不動産。財産でない様で財産になるのが、生命保険金、退職金です。ほとんどの方は、こんな財産をお持ちです。

借金はどうなるでしょうか。約2千万円の土地があるけれど、借金も2千万円ということになりますと土地の価格から借金を引いて正味の財産の金額を出します。つまり0円になります。ザックリ言いますと、すべての財産の合計から借金を引いた正味の財産がいくらかです。

正味の財産の金額が3千万円だったとしましょう。それが「たくさん」なのかどうかです。この3千万円が基礎控除額より多ければ相続税がかかる可能性がでてきます。基礎控除額より少なければ「たくさん」の財産をもっていないことになり、相続税はかかりません。

その基礎控除額が以前は、まず5千万円ありました。そこに法定相続人の数×1千万円をプラスした金額が基礎控除額だったのです。法定相続人というとややこしいですね。法定相続人というのは民法で決まっていて、その方が亡くなった場合に財産をもらう権利のある人をいいます。まずは奥様と子どもです。例えば奥様1人だったとしても、5千万と1千万で6千万を超えると「たくさんだね」となる訳です。「6千万円もない、ない!」。しかし、6割だから3600万円となったわけです。「あらま、超えてる!」となると、「税理士さんに相談しよう!」。それで相談が増えているのです。



忍者に扮する駿河幸太朗さん

ミナミに忍者屋敷
難波相合橋筋にユニークな新名所

昨今の「忍者ブーム」で、忍者の里である伊賀や甲賀のエリアでも盛んにイベントが行われている。このブームに乗って様々なステージ企画、催し物会場でも忍者ものが重きされている。日本独特の歴史であり文化ということもあり、海外からの旅行者にも受けがいいようだ。ただ惜しむらくは、どうしてもイベントや企画舞台が一過性になりがちなことで、ブームの広がりにつながりにくい点がある。

「忍者屋敷」は2015年の11月に常設の忍者舞台として難波相合橋筋にオープンした。頭の駿河幸太朗さんと、くノいち・駿河百合さんの2人で経営。地下へ降りる階段から「忍者屋敷」のコンセプトが漂ってくる。幸太朗さんは一世を風靡した「チャンバラトリオ」の流れをくむ正統派時代劇役者であり、7人の弟子を持ち演芸もこなす芸人だ。

屋敷の中は広い。舞台では「忍者実演ショー」を始めとして、手裏剣・吹き矢の実技指導なども楽しめる。屋台風で時代を感じさせるカウンターが20席、壁面には信長・信玄などの戦国大名をモチーフに雰囲気を醸し出している。幸太朗さんは器用な人で、武将の鎧兜や夜叉面・刀剣をすべて手作りしてしまう。その技にはほとんどの人が驚きの声を上げる。

夕方6時より「カラオケスナック」としてオープン、ワンドリンク・おつまみ付きで基本料金1、000円と超リーズナブルだ。定休日は月曜日だが、音響装置が売り物の貸しスタジオとして、各種ライブ・カラオケ大会・映画会・アイドルの発表会などに活用されている。

問い合わせは駿河幸太朗さん（☎090－6825－7676、大阪市中央区千日前1－6－14）へ。

「忍者道場」

「忍者道場」が近鉄百貨店・文化サロン上本町にて開催される。カリキュラムの内容は、①忍者の動き、剣の基本、②子どもにもできる十字手裏剣・吹き矢の体験、③忍者衣装を着てのチャンバラ大会、写真撮影など。

「忍者道場」の正式スタートは10月から毎月第2・第4土曜日の午後2時半～4時半開催。

9月24日㈯午後2時半～4時半にお試し道場を開催。

忍者の技は奥が深い。忍者道場・忍者屋敷に通うことで、「忍びの者」の奥義が得られるかもしれない。

「忍者道場」の問い合せは、近鉄文化サロン上本町（☎06－6775－3545）へ。

連載小説
ウクライナを歩く ―― 63
小野元裕

新幹線でドニプロへ

ドニエプロペトロフスク国立大学で日本文学を教えているタラス教授から電話があり、特別講義をすることになった。テーマは任された。

現在、日本人教師がおらず、ぜひとも生日本人の講演会を開こうということになったようだ。

電子メールで送られてきた切符を持ってキエフ中央駅へ。早朝にも関わらず、賑わっている。

ホームへ出ると、程なくして新幹線が入ってきた。ヒュンダイ製の真新しい電車だ。1メートル80は優にある女優のような車掌がドアの前に立っている。笑顔で「ようこそ」。ウクライナも変わったものだ。10年前ならこんなサービスは夢のまた夢だった。

静かに走る車両。ゆったりとした2人掛けのシートで脚を伸ばせるのが嬉しい。隣の席は空いており、靴を脱いで胡坐をかいた。

車内にWi－Fiの表示を見つける。ウクライナはWi－Fiの設置が進んでいるが、新幹線にまで付いているとは予想外だ。

アイフォーンを立ち上げWi－Fi接続をする。サファリ（検索用アプリ）を開いて大学のあるドニエプロペトロフスクという街について情報収集する。反ロ感情が高まり、この5月にドニプロと改称されている。程なくして、Wi－Fiが切れた。上手く繋がらない。技術が追いついていないのだろう。

車窓に流れる長閑な景色を眺めていると、今現在東ウクライナで戦争が繰り広げられているということが幻のように思えてくる。

しばらくすると、ワゴン販売が始まった。若い男性2人がワゴンを運んでくる。ホットコーヒーを注文。ぎこちない手つきでコーヒーを紙コップに注いでくれる。どちらかが仕事始めでぎこちないなら分かるが、2人とも同程度だ。そこがウクライナらしいのかもしれないと思いながら、コーヒーにたっぷりミルクと砂糖を入れて啜った。

楽しい仕事が見つかります！
障がい者専用求人
未経験大歓迎！
月給モデル 90,527円
（4.5時間／日、1ヶ月23日で皆勤手当含）
①裁　断
生地の地の目を整える作業により、製品化後の変化や縮み等を最小限に抑えます。1着1着、サイズ・デザイン・動き等を考慮し裁断します。
②縫　製
一切、直線や平面のない人体に平面の記事を添わせるには、アイロンワークと立体を生み出す縫製が重要です。この技術こそが長年の修練の賜物であり、我々が継承したいものなのです。
③仕上げ
この時点までは、出来上がった服は言うなれば化粧前。最後の仕上げプレスによって服は命を吹き込まれ、人に寄り添うパートナーとなります。

NPO法人 テイラーズ・ギルド
電話　072-943-1647（担当／森川）
八尾市久宝寺 4-4-30

元気になれ！
ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
￥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

PUFFY 20周年アニバーサリーツアー
20th Anniversary
PUFFY TOURISTS 社で行く
PUFFYTOURS ホールで覚醒

20周年を飾るホールツアー！
関西で、このツアーライブを観ることができるのは、八尾プリズムホールのみ！お見逃しなく！
平成28(2016)年　10月1日(土)
18：00開演　17：30開場
八尾プリズムホール（八尾市文化会館）
全席指定・5,500円（当日500円増）
※3歳以上有料・3歳未満入場無料（但し、お席の必要なお子様はチケットが必要となります）
※プリズム友の会の会員さまは　5,000円！（要年会費1,000円）
友の会先行販売　7月2日(土)午前10：00～
一般前売発売　7月3日(日)午前10：00～
1回の受付で最大枚数8枚
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求めお問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

第4回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成28年10月9日(日) 14時～17時
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1991年4月2日～2001年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42
一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成28年8月31日（水）必着

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています